

どれにする？

3つのプログラム



3つの場所でやるよ



絵かきのコちゃん
©つつみあれい

1 絵本作家 つつみ あれい

日本画大研究の 絵かきのコッアー

三重県立美術館で絵をかきよ！

2018
10.14日
10:00~11:30
申込期間／8月7日(火)～9月24日(月・振休)
会場／三重県立美術館「日本画*大研究」展示会場

つつみ あれい
Ale
Tsumumi



つつみ あれいさんの絵本

にちょうびのあさみたいな女の子カベリーちゃん。ある日、おともだちのクジャクのジャックが、びょうきになってしまいます。こまったカベリーちゃん、ジャックをすくえるの??

読めば読むほど、夢中になる……ととても不思議な絵本。



『カベリーちゃん』 1,512円(税込)
三重県総合文化センター
アートショップMikkeで販売中。



保護者の方へ

このプログラムは小学生対象です。
参加費は無料です。
事前申し込みが必要です。

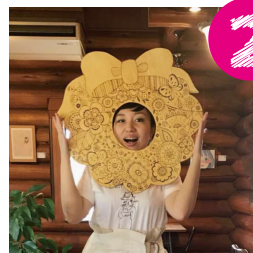
各プログラムの申込期間中に、お電話・Eメール・直接窓口にて
下記の申込事項をお知らせください。
応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
結果は郵送でお知らせします。



- ①参加希望プログラムの作家名 ②子どものお名前(ふりがな)
③学年 ④〒・住所 ⑤電話番号 ⑥保護者のお名前

プログラムについて

- ・各プログラムへの保護者の方のご参加はご遠慮ください。
- ・会場までの送迎をお願いします。
- ・会場①と③では、保護者の方が展示をご覧いただくには入館料が必要です。(受付エリアは無料です)
- ・よこれてもよい服装でご参加ください。



2 イラストレーター appan あっぱん

顔はめパネル を作ろう!

そうぶん

ダンホールに色をぬったりコラーージュしたりしてオリジナルの
顔はめパネルを作ってみよう。

2018
12.9日
13:30~15:00
申込期間／10月6日(土)～11月18日(日)
会場／三重県総合文化センター

appan

三重県伊勢市生まれ。四日市市在住。絵本の挿絵、結婚式のウエルカムボード、
コスプレ衣装のデザイン等、繊細なガールズイラストからポップなキャラクターデ
ザインで、ジャンル問わず幅広く制作。大工の父と共に「木の舎(KINOYA)」名義
で木作家としても活動。



講談社「おともだち」掲載

毎月4日、地元四日市市のマルシェ「四日市の市」に出店。木工
雑貨やイラストを販売する他、定期的に個展やグループ展を
開催。色んなジャンルのミュージシャンの方ともイベントを開
催し、ライブイベント等も行っていきます。オリジナルキャラク
ター「オムツネコ」のLINEスタンプも販売中。



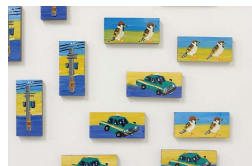
3 画家 いけぐちゆり 池口友理 MieMuで 絵をかきよ!

透明フィルムに 昔の道具を見て描いて、 たくさん発見しよう!

2019
2.3日
13:30~15:00
申込期間／12月1日(土)～1月14日(月・祝)
会場／三重県総合博物館 MieMu
「くらしの道具～いま・むかし～」展示会場

池口 友理
Yuri
Ikeguchi

1985年三重県生まれ、奈良市在住。京都工芸繊維大学出身。
2009年第13回文化庁メディア芸術祭アート部門審査委員会推薦作品、2013
年マクナルド BIG MAC AWARD ART CONTEST グランプリを受賞。
2013年より毎年、神戸で個展を開催している他、カメラ付き携帯で撮影された
写真をメールで送ってもらい、それを見て描いた絵をスキャンして返送する
picture photo project「Ikeguchi」を行っている。



2019年4月池口友理個展(神戸)

絵を描いています。
特に「見て描くこと」はおもしろいと感じています。
完璧に見て描こうしても、完璧にはできません。
そのことが、とてもおもしろいと感じています。
そして、「実物より絵の方が、魅力的になること」が
絵のおもしろさだと思っています。